ニ　２級学科試験（前期）
　　平成30年３月７日（水）～３月22日（木）
ホ　２級学科試験（後期）
　　平成30年７月17日（火）～７月31日（火）
ヘ　２級実地試験
　　平成30年７月17日（火）～７月31日（火）
ト　２級学科及び実地同日試験
　　平成30年７月17日（火）～７月31日（火）

7　申込受付方法
　簡易書留郵便による個人別申込みとし、締切日までの消印のあるものまで有効とする。

8　申込書類
イ　受検申請書類及び受検申込書
ロ　住民票の抄本又はそれに代わる書面
ハ　写真１枚（縦4.5cm×横3.5cm　申請前の６月以内に撮影したもの）
ニ　受験手数料郵便振替払込受付証明書
ホ　学校卒業証明書又は卒業見込み証明書（受験資格による）
ヘ　受検資格に応じ必要な資格証明書（２級造園施工管理技術検定合格証明書の写し、技術士試験第二次試験合格証又は技術士登録証の写し、「造園」技能検定合格証書の写し、専任の主任技術者経験証明添付書類等）

9　受検申込用紙等の販売
イ　販売開始日
⑴　１級学科試験・実地試験　　平成30年４月16日（月）
⑵　１級実地試験　　平成30年４月16日（月）
⑶　２級学科試験（前期）　　平成30年２月23日（金）
⑷　２級学科試験（後期）　　平成30年７月９日（月）
⑸　２級実地試験　　平成30年７月９日（月）
⑹　２級学科及び実地同日試験　平成30年７月９日（月）
ロ　販売方法
⑴　上記販売開始日から、研修センター及び全国の委託機関にて販売する。
　（金額及び全国の委託機関先については、研修センターに問い合わせのこと）
⑵　郵送請求の場合は、送料と共に現金書留にて、級別、必要部数及び造園試験と明記のうえ研修センターに請求のこと。
⑶　コールセンター並びにインターネットによる請求も可、詳細は研修センターのホームページ（http://www.jctc.jp/）を参照のこと。

10　申込書類提出先　一般財団法人全国建設研修センター造園試験課　〒187―8540 東京都小平市喜平町２－１－２　電話番号042―300―6866㈹

11　合格発表
⑴　１級学科試験　　平成30年10月４日（木）
⑵　１級実地試験　　平成31年３月６日（水）
⑶　２級学科試験（前期）　　平成30年７月９日（月）
⑷　２級学科試験（後期）　　平成31年１月18日（金）
⑸　２級実地試験　　平成31年３月６日（水）
⑹　２級学科及び実地同日試験　平成31年３月６日（水）
　以上について、合格者宛に研修センターから文書で通知するほか、研修センターホームページにおいて公表を行う。また、１級及び２級試験（学科及び実地同日試験、実地試験）については、国土交通省各地方整備局、北海道開発局及び内閣府沖縄総合事務局において当該地区内で受検した者の受験番号を掲示する。

12　合格証明書の交付　交付申請者に対し、平成31年３月下旬に合格証明書を交付する。

13　その他　試験の詳細については、研修センターの発行する「受験の手引」又は、研修センターのホームページ（http://www.jctc.jp/）を参照のこと。

平成 30 年度１級建設機械施工技術検定及び２級建設機械施工技術検定の実施について

　平成30年度１級建設機械施工技術検定及び２級建設機械施工技術検定の実施について、施工技術検定規則（昭和35年建設省令第17号）第３条の規定に基づき、次のとおり公告する。

　平成 29 年 12 月 19 日　　国土交通大臣　石井　啓一

１．試験実施機関　一般社団法人日本建設機械施工協会

２．受検資格
⑴　１級建設機械施工技術検定
①　１級建設機械施工技術検定・学科試験の受検資格は、以下の表に示す年数の実務経験を有する者とする。

<table>
<tr><th rowspan="2">区分</th><th rowspan="2" colspan="2">学歴又は資格</th><th colspan="2">必要とする実務経験年数</th></tr>
<tr><th>指定学科</th><th>指定学科以外</th></tr>
<tr><td rowspan="5">イ</td><td colspan="2">学校教育法による
・大学卒業者
・専門学校卒業者（「高度専門士」に限る）</td><td>卒業後３年以上（指導監督的実務経験１年以上を含む）</td><td>卒業後４年６月以上（指導監督的実務経験１年以上を含む）</td></tr>
<tr><td colspan="2">学校教育法による
・短期大学卒業者
・高等専門学校卒業者
・専門学校卒業者（「専門士」に限る）</td><td>卒業後５年以上（指導監督的実務経験１年以上を含む）</td><td>卒業後７年６月以上（指導監督的実務経験１年以上を含む）</td></tr>
<tr><td colspan="2">学校教育法による
・高等学校・中等教育学校卒業者
・専門学校卒業者（「高度専門士」「専門士」を除く）</td><td>卒業後10年以上（指導監督的実務経験１年以上を含む）</td><td>卒業後11年６月以上（指導監督的実務経験１年以上を含む）</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他の者</td><td colspan="2">卒業後15年以上（指導監督的実務経験１年以上を含む）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">ロ</td><td colspan="2">２級合格後５年以上の者</td><td colspan="2">合格後５年以上（指導監督的実務経験１年以上を含む）</td></tr>
<tr><td>２級合格後５年未満の者</td><td>学校教育法による
・高等学校・中等教育学校卒業者
・専門学校卒業者（「高度専門士」「専門士」を除く）</td><td>卒業後、次のいずれかに該当（指導監督的実務経験１年以上を含む）
①　２級の種別の一つの経験が２年以上で、他の種別の経験を通算して８年以上
②　同上の経験が１年６月以上２年未満で、他の種別の経験を通算して９年以上</td><td>卒業後、次のいずれかに該当（指導監督的実務経験１年以上を含む）
①　２級の種別の一つの経験が３年以上で、他の種別の経験を通算して９年以上
②　同上の経験が２年３月以上３年未満で、他の種別の経験を通算して10年６月以上</td></tr>
</table>